

# 教育改善に資する 国際的な学習成果アセスメントに向けて －TUNING-AHELOを中心に－

深堀 聡子 氏 (国立教育政策研究所・高等教育研究部・総括研究官)

## 講演概要

OECDによるAHELO(高等教育における学習成果調査)とは、大学教育の成果を世界共通のテストで測定することを目指す国際事業であり、2012年までに実施されたのは、その実施可能性(フィージビリティ)を検証するための調査研究である。日本が参加した工学分野では、Tuningの方法を用いてコンピテンス枠組を開発し、工学専門家の参画のもとにテスト問題の開発・実施・採点を行った。その経験から何を学び、今後どのような取組が求められるのかについて報告し、教育改善に資する国際的な学習成果アセスメントの在り方について議論する機会としたい。

2014年4月24日(木) 16:00-18:00

場所: 名古屋大学 東山キャンパス 文系総合館 7F オープンホール

お問合せ先: info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-5696

ご参加いただける方は、事前に上記メールアドレスまでご一報いただくと助かります。  
会場準備の都合によるものですので、必須ではありません。